

教育文化部

一年間の活動概要

教育文化部長 田中 博美

教育文化部は公民館部会、人権教育部会、青少年部会の3部会により構成されています。

(1) 公民館部会

各地区公民館館長を中心に若槻地区全体で参加できる「スポーツ大会」(春季スポーツ大会、運動会)を実施し、地域住民の交流が深まるよう活動しました。地区の都市化・高齢化が進み住民同士の交流が少なくなる傾向ですが、「ふれあいの旅」「あいあい文化祭」等、多くの住民の皆様にご参加いただき各事業を盛り上げていただきました。

(2) 人権教育部会

すべての人々の人権が尊重される地域社会の確立のため、人権教育研修等を中心に活動いたしました。7月の住民集会では、IT社会が進展する中でのインターネットとの関わりをテーマとした講演会を実施いたしました。地道な活動ですが、人権が尊重され地区住民全員がひかり輝く地域社会の実現をめざし、これからも活動を継続いたします。

(3) 青少年部会

地域の子供達の健全育成のため、各地区育成会役員を中心に活動いたしました。「こども相撲大会」はあいにくの天気で中止となりましたが、「冬レク巨大迷路」「ジュニア体験広場」「子ども科学体験教室」など学校では体験できない事業を地域役員等が主体となり事業実施しました。多くの子どもたちや保護者の皆様に参加いただき、地域交流ができたと思っています。ご支援ご協力有難うございました。



ふれあいの旅



若槻地区住民集会



子ども科学体験教室

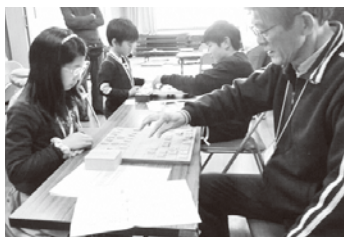
市立若槻公民館

より魅力のある若槻公民館に

公民館長 寺尾 文子



三登山講座館外研修 穂高川堤防道路「早春賦歌碑」の前で「早春賦」を歌う参加者



冬休み子ども将棋講座

■多様な「学びあい」の場の提供

地域の皆さんに広く親しんでいただけることを願い、市立公民館としての成人学校の運営や貸館の他、地域課題に立った講座・講演会の開催、地域の子供たちを対象とした講座を多数実施した他、文化活動、施設の充実に努めています。

・文化交流の場の創造「あいあい文化祭」の開催

公民館部会との共催、参加者による実行委員会形式によって成人学校・サークル・個人有志の皆様からのご協力で舞台発表・展示発表共に充実しました。「ふれあいコンサート」に代わる発表の場を地域の学校に」とのお声を受けて、若槻小学校からのステージ参加が実現しました。

・施設・備品

図書室の環境整備: 小さいお子さんにも利用しやすいようにとマットやローテーブルを設置、児童書の充実と配架の工夫をしました。水回りや暖房器具など老朽化に伴う修繕を行いました。

今後も各方面との連携を深めつつより魅力のある公民館を目指します。今後も多数のご利用、ご参加をお待ちしています。

(一社) コミわかグリーン倶楽部

グリーン倶楽部のこの一年

(一社) コミわかグリーン倶楽部理事 竹腰 貴

当社は、若槻地区内の遊休農地の解消を目的として設立され、8年が経過しました。本年度も会員の皆さまのご尽力により、順調な事業展開ができました。主な事業の概要は次のとおりです。

- コミわか農園の新規開設/コミわか農園12区画(上野8区画、徳間4区画)を新設し、発足当時の6倍強の規模になり、市内でも最大規模の市民農園地帯になりました。
- サラダパーク蚊里田指定管理/農園募集の抽選を行い、農園の草刈りやバトロールを行いました。
- 資材販売・講習会/JA吉田支所の協力を得て、野菜苗の販売・野菜づくり講習会を行いました。
- 保育園児のサツマイモ栽培体験事業/JA吉田支所の協力を得て、皐月保育園の園児を招いて植え付け、収穫作業の体験をしてもらいました。サツマイモは豊作で、園児は大喜びでした。



皐月保育園児のサツマイモ苗植え付け